

## 平成 30 年度

# いわての学び希望基金奨学金等受給者から寄附者へのメッセージ

### 就職者

#### 高等学校卒業 製造業

この度はいわての学び希望基金を支援して下さい、誠にありがとうございます。今、私は岩手を離れ関東に就職をし、頑張っています。慣れない生活ではありますが、一日でも早く仕事を覚え、今まで育ててくれた親や支援して頂いた方に成長した姿を見せられればと思います。支援して頂き本当にありがとうございました。

#### 高等学校卒業 サービス業

就職してから四ヶ月が経ち仕事も多少は慣れてはきましたが、やはりまだまだ荷が重くもっと頑張らなくてはいけないと感じています。社会人になり自分に足りない物が沢山見つきり、学生のうちにそれらを身につけておけばよかったと感じました。同期との差も開いているようで焦る一方ですが、自分にできることを一個一個解決させていってどれも中途半端にならないようにしていきたいと思います。一年という研修期間の中で、自分は沢山の色々な経験を積み先輩のような立派な社会人になれるように頑張っていきたいです。最後に、今まで自分に寄附してもらった方や、支援してもらった方々など支えてくださった皆様本当にありがとうございました。今は目の前の事でいっぱいですが、同期の中でも一番の活躍をし、奨学金受給者として相応しい大人になるようにこの一年間の研修で成長してきます。

#### 専門学校卒業

この春、無事に専門学校を卒業しました。  
今まで奨学金を給付していただき、学業に専念する事ができ本当にありがとうございました。  
多くの皆様からのご支援に感謝しています。  
震災当時中学 1 年だった僕は、昨年成人しました。  
これからは、一社会人として微力ながらも社会に貢献していける人間になりたいと思います。

#### 専門学校卒業 美容業

私は今年の 4 月からずっと夢だったエステティシャンとして働いています。覚える事がたくさんありますがとてもやりがいのある仕事です。毎日がとても楽しいです。  
私が今エステティシャンとして働けているのも奨学金を寄附して下さった皆様のおかげです。これから先大変な事があると思いますが私はずっとエステティシャンとして頑張っていきます。本当にありがとうございました。

## 専門学校卒業 システムエンジニア

---

まず始めに東日本大震災で被災した子どもたちに奨学金を給付していただきありがとうございます。学生だった当時の私はまともに学校に通えないんじゃないかと毎日避難所の体育館で考えていました。しかし今の私がこうして1人の社会人となり生活しているのは奨学金を寄附してくださった皆様のおかげだと思っております。

私が今年入社した会社では家電や、車に必要な不可欠なセンサを製造、開発しています。今度は私が自社の製品を使用して今までお世話になった、親、兄弟、友達、先生、そして奨学金を寄附していただいた方々に満足していただける様に仕事に精進して参りたいと思います。時間はかかると思いますがお世話になった方々に恩返しができるようにがんばります。

## 専門学校卒業 建設業

---

この度は、奨学金を寄附していただき誠にありがとうございます。おかげさまで、震災を受けた時からは想像できないほどのたくさんの事を学ぶことができました。

もとは介護福祉士である叔父から震災の時の話を聞いて介護福祉士を目指していたのですが、高校2年で引っ越しをする際に引っ越し先のリフォームをしていただいた大工さんから最近では福祉を意識している建築が増えているという話を聞いて、介護福祉士となって直接介護をする。という考えから住環境を整えることで介護者と被介護者の両方を間接的にサポートするという考えが浮かび、建築の世界に進むことを決意しました。

学校は木造建築を中心とした学科で、その中でも実技の先生に在来工法を中心に教えて頂いたことがとても印象に残っています。その過程で、建築大工技工士や、福祉住環境コーディネーターの勉強も頑張り、無事資格を取得できました。他にも、建築パースやクレーンの運転の資格も取得し、このような機会を与えてくださった寄附者の皆様には本当に感謝の言葉しかありません。

仕事は学校では学ぶことがなかったツーバイフォー工法を取り扱っている会社に就職し、在来工法とは違った構造を理解しようと日々頑張っています。将来的には学校で取得した福祉住環境コーディネーターを活用してそこに暮らす人の手助けをしたいと考えています。

## 4年制大学（看護系学科）卒業 看護師

---

震災を経験し、家・家族・友人を失い、進学について考えられずにいました。しかし、「いわての学び希望基金」があったおかげで、学費・生活費の負担が軽減し、4年間一生懸命勉強・実習に取り組むことができました。大学進学で一度は岩手を離れましたが、岩手県の方々に感謝の思いが大きくなり、就職先を岩手県にしました。少しずつですが、岩手県に恩返しできるよう、看護師として働いていきたいと思っております。

4年間ありがとうございました。

## 4 年制大学卒業 システムエンジニア

---

これまでたくさんの支援をいただき、就職までたどりつきました。本当にありがとうございます。就職して 3 ヶ月たちまして、仕事にも大分慣れてきました。これからも地元岩手県に貢献すべく日々の仕事に励んでいけたらなと思います。最後になりますが本当にたくさんの支援をありがとうございました。

## 4 年制大学卒業 販売員

---

いわての学び希望基金に寄附をしていただき、本当にありがとうございました。

あの震災を経験した当時、先のことなど考える余裕もありませんでした。中学 3 年生だった私は、高校に進学したあと大学に進みたいと思っていましたが、そんなことも言っていられない状況に立たされ、早く就職した方が良いのかと考えていました。そんな中、この「いわての学び希望基金」に出会って、文字通り希望をもらうことができました。おかげで大学進学への夢を諦めることなく、自分の進みたい道を歩むことが出来ました。

現在は社会人となり、ドラッグストアで勤務しています。毎日与えられた業務をこなしていくことでいっぱいですが、こうやって今仕事が出来ているのも奨学金があったからだと思っているので、とても感謝しています。

まだまだ私のように、奨学金の力を借りたい学生はたくさんいると思うので、今後ともお力を貸していただけると嬉しいです。

## 高等学校 3年生

私の今年の目標は「無遅刻・無欠席」と「志望校に合格する」の2つです。前者の目標はもちろんですが、後者の目標は高校生活の最大の目標なので頑張って合格したいです。

進学希望先は専門学校で、流行と発想がとても重要視される学校です。私は専門学校に入学し、エスティシャンになることが夢です。そのためにも普段の勉強や生徒会活動などたくさんのご支援を頑張りたいと思います。

最後になりますが、私がここまで頑張れたのは「いわて学び希望基金」の寄附者の皆様、家族、先生方のおかげです。

本当にありがとうございます。

ご支援をしてくださっている皆様、本当にありがとうございます。

震災の時、小学4年生だった私も、高校3年生になりました。長いようで短い7年でした。私は将来、芸術関係に進みたいと思っています。そのための大学も見つけました。私がやりたいことを見つけることができたのも皆様のご支援があつてのことです。

今私は、毎日楽しく過ごしています。つらい時、苦しいときもちろんありますが、周りの人が手をさしのべてくれます。最近、クラスマッチがありました。私はその時、大きな失敗をしてしまいました。とても落ち込み、ご飯もあまり食べられなくなってしまいました。しかし、家族、友達、先生が助けてくれました。本当にうれしくて、心が温かくなりました。私は成長することで、人と人の助け合いを学んでいます。それは、私に未来があるからだと思います。

今度は私が手をさしのべる人間になりたいです。私がつくる作品が少しでも他の人の助けとなるように、もっと色々な事を学んでいきたいと思っています。

「いわての学び希望基金」に支援してくださってありがとうございます。おかげさまで充実した高校生活を送ることができています。私は6月に部活を引退して、今は日々受験勉強を頑張っています。私は大学に進学したら、法学を学びたいと考えています。そして将来は公務員として行政に携わりながら、社会に貢献できるような人材になりたいです。そのために「いわての学び希望基金」を学費や参考書などを購入する代金に役立てて、今後の勉強を頑張っていきたいと考えています。また大学に進学した後も感謝の気持ちを忘れずに、4年間でしっかり卒業できるように最後まで気を抜かずに勉学に集中したいと思います。その中でいろいろな人達と出会ったり、様々な事を学ぶことによって、社会に出ても通用するような人材になれるようにしたいです。最後になりますが、今までたくさんのご支援をしてくださって本当にありがとうございます。これからもよろしくお願ひします。

東日本大震災で被災した私たちのためにいわての学び希望基金に寄附して下さった方々に感謝申し上げます。本当にありがとうございます。皆様のご支援がなければきっとこうして毎日を楽しく、笑顔ですごすことはできませんでした。家族をなくし、辛い思いをしていた私たちに手を差し伸べて下さった皆様には感謝してもしきれません。

私は大学に進学し、将来は自分が生まれ育った町へ戻り、市役所で働きたいと思っています。自分の大好きな町でお世話になった恩返しをして、人々の役に立てるように頑張っていきたいと思っています。

皆様のご支援に対しての感謝を忘れずに、何事にも前向きにチャレンジしていきます。ご支援、本当にありがとうございます。

この度は、いわての学び希望基金にたくさんの寄附をしていただき、ありがとうございました。

私は、高校3年生となり現在は、卒業後の進路に向けて自分の考えを整理し来る就職試験に向けて、充実した毎日を過ごしています。

また、部活動では、空手道部のマネージャーとして高校生活最後の高総体を選手のために全力でサポートすることができ、とても思い出に残る良い経験となりました。

このように私が経済的に安心して高校生活を送られるのは寄附者の皆さんのおかげと心から感謝しています。

これからは、皆さんから頂いた気持ちに応えるためにも、身の回りのことから自分でできることを少しずつ積み重ねていきたいと思っています。

そして近い将来、私の生まれ育った地域が全盛期の活気ある街に生まれ変わるよう、微力ながら貢献していきたいと考えています。

今私は「いわての学び希望基金」のお陰で学業、友人との交流関係ともにとても充実した日々を送っています。

現在高校3年生となり、学校生活の集大成の年となりました。私は、現時点で美容師になるという目標を持って美容専門学校を第一志望として進路達成に向けて勉強しています。

私がこのように高校卒業後の進路のことについて考えられるのは皆様の優しさのお陰だと思っております。本当にありがとうございます。皆様にいただいた優しさを私自身も様々な形を通して与えられるようこれからの人生も精一杯頑張っていきたいと思っています。

いつも寄附していただき、誠にありがとうございます。

私は将来、行政保健師になりたいと考えています。その為に現在そしてこれからも勉学により一層励んで参ります。

「いわての学び希望基金」に寄附してくださりありがとうございます。私は多くの人から支えられて無事高校生活を過ごしていることが分かりました。また、その支えてくださった方に恩返しができるように、大学に入り、勉学に励み、広く社会に貢献できる人になりたいと強く感じました。具体的な夢はまだ決まっていませんが、じっくりとどうしたら人の為に生きられるのか考え、選択していきたいと思います。今年は受験の年であるので自分のできる限りのことをし、後悔しないように努め、志望校に受かることを目標に残りの高校生活を過ごして生きていきたいです。本当にいつもありがとうございます。

「いわての学び希望基金」に寄附をしてくださり、誠にありがとうございます。寄附してくださった方々のおかげで、毎日楽しい学校生活を送ることができています。

私は今、進路達成のために勉学に励んでいます。勉強するにあたり難問にでくわしたり、受験生だというプレッシャーや不安はありますが、「来年の今頃は志望大学のキャンパスで楽しく過ごしている。自分の学びたいことが学べていて将来の夢への道が開けてくる」と未来の自分の姿を想像して、残りの学生生活を楽しみつつ勉強をしていきたいです。

私は東日本大震災で父を亡くしました。3姉妹で、母1人の収入では、生活がとても苦しかったと思います。中学校でテニスというスポーツに出会い、高校でも続けたいと思いました。高校の3年間でもテニスが続けることができました。テニスが続けることができたのは、用具費や遠征費を支援していただいたからです。学校生活でも、教科書、制服、修学旅行の費用などたくさんの所で支援していただきました。本当に感謝です。毎日学校生活を楽しく過ごすことができました。これからは進路実現のために毎日勉強を頑張りたいです。私は地元に残るので、地元に貢献できるようにしたいです。

いわての学び希望基金に支援いただいた皆様のおかげで学校にも何の不自由もなく通うことができます。たくさんの支援があるおかげで進学する事を決めました。

私は、短期大学で経営、情報を学び卒業後は地元に戻り復興に携わりたいと考えています。たくさんのご支援ありがとうございます。

これからも夢の実現に向けて更なる努力を積み重ねていきます。

私はこの東日本大震災で父を亡くし、母子家庭になりました。なくしたものが多くてたくさん不安にもなりました。今、高校に通えていることはたくさんの方の支えがあったからだと思っています。毎日、感謝を忘れずに過ごすようにしています。

私はこの経験をして医療というものに興味を持ちました。看護師になりたいという夢もできました。それを叶えるにはまだまだたくさん勉強をしなきゃいけないし、努力も必要もあります。夢に向かってしっかりと努力していきたいです。

私と同じように震災で親を亡くした人はまだまだたくさんいると思います。けど、私みたいにこんなに恵まれた環境にいるのは少ないと思います。だからこそ、「感謝」を忘れずに、目標に向かって頑張っていきたいです。

私の人生はまだこれからです。頑張ることを忘れず、そしていつか恩返しができたらいいなと思っています。

私は今、高校3年生です。小学校4年生の時に震災の被害を受け今まで7年間「いわての学び希望基金」さんから支援をいただき今年で8年目になります。寄附をいただいているおかげで自分の進路を達成するために塾に通うことができている。本当に感謝しています。私は今大学の薬学部合格するために、日々勉強に励んでいます。特に化学と英語に力を入れて勉強し、大学に合格し無事、国家資格を取得する事ができたら、地元に戻ってきて薬剤師として働きたいと思っています。そして薬剤師になったらいつも笑顔で働き、少しでも地域の方々に元気を与えることができたらいいなと思っています。このような夢を持つことができるのも「いわての学び希望基金」の寄附のおかげです。これからも、全国の寄附をしてくださった方々、また海外から寄附をしてくださった方々への感謝の気持ちを忘れずに勉学に励み、毎日の学校生活を楽しみながらも進路達成に向けて、日々努力していきたいと思っています。本当にありがとうございます。

被災者の私達に寄附して下さい、ありがとうございます。

私は将来、専門学校に進学したいと考えています。

高校に入学し、私は女子バレーボール部のマネージャーとして活動してきました。中学の頃はマネージャーというものは無かったので、高校では分からないことばかり、しかもバレーボールも初めてでしたがあきらめず、一生懸命に活動してきました。

この、あきらめずに一生懸命やりとげることが忘れずに、自分の進路達成に向けて頑張っていきたいです。

専門学校でも気を抜かずに、センター試験もあるので学習面にももっと力を入れていきたいです。

進学のことを考えるたびに、寄附者の方々への感謝の気持ちを思い出し進路達成のために最後の高校生活を、また日々の生活で気を抜かず、さぼることなく過ごさなければならないと思いながら、毎日を過ごしています。

今後も、この気持ちを忘れることなく生活していきたいと思っていますので、よろしく願います。

いつも支援してくださりありがとうございます。

私は、部活動と勉強の両立を頑張っています。

部活動では、3年間空手道部に所属しました。

つらい練習ばかりで嫌になることもありましたが、本当に頑張ってきて良かったと思っています。

高総体では、個人戦で今までで1番いい試合をすることができました。団体戦では、チームの勝利に貢献することができました。優勝して、インターハイ出場を決めました。

目標としていた個人戦でインターハイ出場はできませんが、団体のメンバーとして出場できるので、精一杯頑張ってきたと思います。残りの部活動も最後になってくるので、全力で後悔しないようにがんばります。

勉強では、志望校に合格できるようにがんばりたいです。

私は、将来スポーツにかかわる仕事がしたいと考えています。12年続けてきた空手を少しでも生かしていけたらいいなと思っています。実現するために、毎日時間を決め計画的に勉強していきたいです。

これからも、部活と勉強の両立をがんばります。

「いわての学び希望基金」を通じて、私の学校生活を支援してくださりありがとうございます。皆様のご支援のおかげで、充実した学校生活を送ることができております。

私は吹奏楽部に所属しており3年生として引退する秋まで定期演奏会や地域の方々から依頼を頂いた演奏会に向けて部活動を頑張りたいと考えております。学習面では進学を希望しているものの、志望校を決めることができていないので、これから志望校を決めていきたいと考えています。また、同級生のほとんどが部活動を引退し受験に向けての勉強を始めていますので、私も周りの子に遅れをとらないように、授業の復習を徹底して行うなどして、受験に向けての準備を進めていきたいです。

これまで、私の高校生活を支援してくださり、本当にありがとうございました。

この度は、寄附してくださってありがとうございます。震災から7年が経ち、当時小学4年生だった私も今は高校3年生となりました。父と家を失い、辛いこともありましたが、ここまでこられたのは「いわての学び希望基金」があったからだと思っています。本当にありがとうございます。

私は今、将来に向けて勉強を頑張っています。高校卒業後は専門学校へ進学し、自分の声優という夢を叶えるための努力を続けていきたいと考えています。そして夢を叶えた後は、仕事を通じてたくさんの人々を笑顔にさせることができるような人になりたいです。

これまでたくさんの支援があったおかげで、私の進路に対する選択の幅が広がったことや、充実した学校生活を送ることができたことへの感謝の気持ちでいっぱいです。

今後もご支援を頂きながら、みなさんへの感謝の気持ちを忘れず、困難な壁にぶつかったとしても、逃げることなく乗り越えていきたいです。そして日々の生活も大切に過ごしていきたいと思っています。これからもよろしくお願いします。

「いわての学び希望基金」を通じて学費や教科書購入費、部活動の遠征費などを支援して下さり、ありがとうございました。皆様からの温かいご支援により、充実した高校生活を送ることができました。

私は高校に入学してから2年半、バスケットボール部に所属し、チームキャプテンとして日々練習に励んできました。部活動を通じて、日々の積み重ねや、チームをまとめることの大変さを学ぶことができました。3年生の高校総合体育大会では、引退を決める最後の試合まで粘り強く戦い抜くことができました。

勉強では、苦手な科目も日々の予習復習をしっかりと行うことで、入学当初は苦手だった科目も、試験では得意科目と変わらない点数をとることができるようになりました。

私の夢は、子どもたちから好かれる保育士になることです。高校卒業後は、専門学校へ進学し、苦手なものも粘り強く努力しながら、その夢を実現させていきたいと考えています。

今回も引き続いての皆様のご支援、本当にありがとうございます。

今年は3年生ということで、受験に向けての活動で毎日目まぐるしいくらいに動いています。

また、高総体も終了し、たくさんの部活の方たちが引退しました。これから余裕のなかった運動部の方たちが時間にゆとりを持てるようになり、それに伴って学習時間も増えて成績が上がると聞きました。私も現状の成績をキープしつつ、更に上を目指して頑張っていきたいと思います。そして、第1志望校への受験に向けた自信の糧にしたいとも考えています。自分自身が思い描く未来を掴み取るためにも今以上に一生懸命取り組んでいきたいと思っています。

これからも、皆様のご厚意を忘れずに頑張っていきたいと思っています。

「いわての学び希望基金」を通じて、私の学校生活を様々な形で支援して下さいありがとうございます。

私は今、部活動を引退し、大学進学に向けて勉強を頑張っています。所属していた卓球部では、昨年の県新人大会に出場しダブルスで上位に入賞することができただけでなく、シングルスでも入賞ランク入りをすることが出来ました。最後の県高総体では悔しい結果に終わってしまいましたが、悔いを残さずに引退することができたのは、皆様からの温かいご支援があったからだと思っています。これからは大学進学に向けて勉強に力を入れていきたいと考えております。

私は福祉系の仕事に就きたいと考え、福祉系大学を志望しました。絶対合格を勝ち取るという気持ちを持ちながら最後まで諦めず頑張りたいです。

最後に寄附者の皆様、今まで学校生活を支援して下さい、本当にありがとうございました。

いつもご支援ありがとうございます。おかげで勉強、部活、学校生活を楽しく過ごしています。高校を卒業した後は大学に進学し、教員免許を取得し、体育教師になろうと考えています。自分の夢を叶えるためこれからも頑張っていきます。これからもご支援よろしくお願い致します。

「いわての学び希望基金」を通じてたくさんのご支援を頂きありがとうございます。皆様のご支援のおかげで、充実した学校生活を送ることができています。

3年生になり、私はようやく志望校を決めることができました。センター試験まであまり時間がなく、とても不安ですが、合格へ向けて日々の勉強を続けていきたいです。具体的には、得意科目のステップアップをはかるとともに、苦手としている科目は復習を徹底し、1点でも高い点が取れるよう自分の力を着実につけていきたいです。

今年で高校生活が最後となります。高校生活に悔いが残らぬように、体育祭や文化祭などの行事を全力で楽しみたいと思います。

「いわての学び希望基金」を通じて、私の学校生活を支援してくださり、ありがとうございます。皆様のご支援のおかげで、充実した日々を送ることができております。

私は、家政同好会に所属し、3年時には同好会長として1年間務めさせて頂きました。一人ですべてを成し遂げようとして失敗したこともありましたが、同級生や後輩に助けられ、なんとか一年間を終えることができました。この経験により、後輩をまとめ上げて一つの目標に向かわせることの難しさ、何かを成し遂げるためには多くの力が必要であるということを学ぶことができました。

今後は、第1志望である大学に合格するために、勉強を頑張ります。現状の私の学力では、まだまだ課題が多く、大変ですが、1日1日を大切に過ごしていき、確実に合格するよう努力していきます。また、支援してくださっている皆様に恥ずかしくないように、一つ一つの課題に向き合い、最後の高校生活を楽しくしていきたいと思います。残り一年間、勉強面でも生活面でも充実していきたいです。

これまで、私の高校生活を支援してくださり、本当にありがとうございます。これからもどうぞよろしくお願い致します。

この度、「いわての学び希望基金」の寄附者の皆様へ感謝の気持ちを伝える機会を頂いたことをとても嬉しく思っています。

私は、震災で父を亡くしました。それからは、母が一人で家庭を支えています。私には姉と弟がいて、母も合わせると4人家族となります。母一人の支えでは、私たち姉弟が高校生活を送ることや大学進学を希望することは叶わなかったと思いますが、皆様からの温かいご支援のおかげで、充実した高校生活を送り、大学進学も希望することができました。

私は、大学に進学し、動物応用科学について学びたいと考えています。将来就きたい仕事については、まだ決めることが出来ていませんが、大学生活を送る中で学んだ知識を活かせる仕事を見つけたいと考えています。そして社会人として働くようになった時には、私たちを支えてくれた母に親孝行をして精一杯恩返しをしたいです。

これまで、私の高校生活を支援してくださり、本当にありがとうございました。

最後に私の生活はたくさんの方々を支えられて成り立っているものです。その方々への感謝の気持ちを忘れずこれからも生活していきます。

「いわて学び希望基金」を通じて私の学校生活をご支援くださり、ありがとうございます。

私は新聞委員会に所属し、校内の出来事や行事についての取材、新聞の発行を行ってきました。昨年、私が書いた記事の載った新聞が岩手県の新聞コンクールで見事優勝しました。毎日新聞社が、今年から始めた「東北 6 県高校生新聞」では、岩手県代表として選出されただけでなく入賞することができました。手がけた記事は、何度も取材を繰り返し、何度も先生の添削を受けて作り上げたので、コンクールで入賞できたことにとても満足し、充実した委員会活動を送れていると感じています。

現在は、進路実現に向けて大学受験で出題される問題について近年の傾向や対策を考えたり、基礎学力をいかに強化するかがカギとなってきますので、授業の内容や過去のノートの復習を頑張っていきたいと考えています。

最後になりますが、私の高校生活を支援していただき、ありがとうございます。